

令和８年度 湖西市ゼロカーボンシティ推進協議会次第

日 時：令和８年７月８日（水） 15時00分～

会 場：湖西市健康福祉センター研修室及びWEB

1 開 会

2 環境部長あいさつ

3 会長あいさつ

4 議題

(1) 令和８年度湖西市地球温暖化対策実行計画の点検について

(2) 意見交換

5 閉 会

令和 8 年度 湖西市地球温暖化対策実行計画 の点検について

湖西市役所 環境課 脱炭素推進係

点検の必要性について

実行計画（P44）にて記載があるとおり、計画の進捗を適切に評価するため、協議会にて点検結果を報告します。

7-2 進捗管理・評価

7-2-1 進捗管理

ゼロカーボンシティ推進協議会との連携を通じた PDCA サイクルにより、適正な進捗管理を行います。

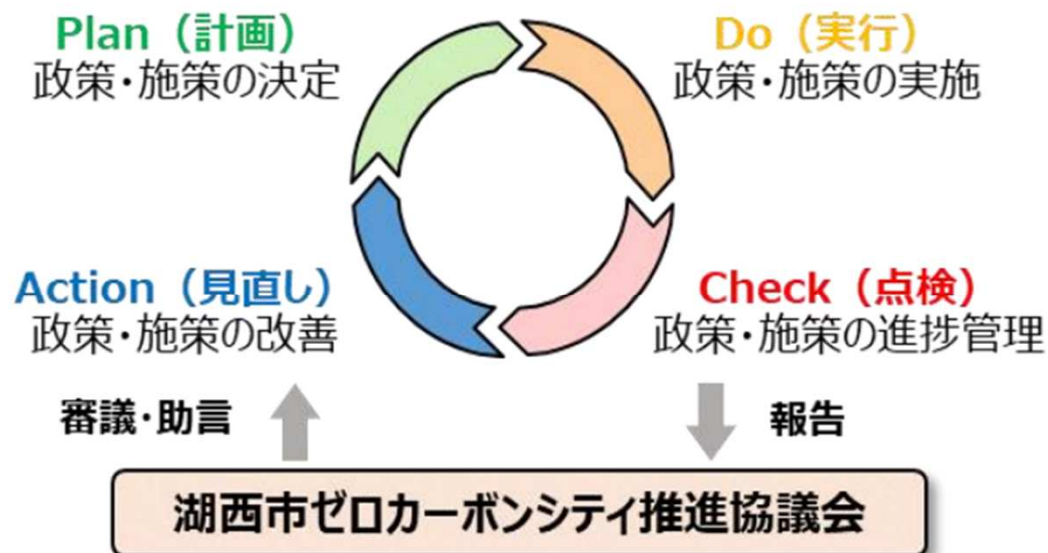


図 7-1 進捗管理における PDCA サイクル

7-2-2 評価

計画を評価するにあたり、次頁に示す進捗管理指標、または毎年度の温室効果ガス排出量のモニタリング結果により、施策の進捗を適切に管理します。

(実行計画 P 44より)

点検の必要性について

地球温暖化対策の推進に関する法律にて第21条第15項にて、市町村は実行計画に基づく措置及び施策の実施の状況を公表する必要があるとされているため、公表に先立ち協議会に報告させていただきます。

地球温暖化対策の推進に関する法律
(地方公共団体実行計画等)

第二十一条 1～14 (略)

15 都道府県及び市町村は、単独で又は共同して、**毎年一回、地方公共団体実行計画に基づく措置及び施策の実施の状況(温室効果ガス総排出量を含む。)**を公表しなければならない。

区域施策編について

- ・湖西市地球温暖化対策実行計画には、区域施策編（湖西市全体の削減計画）と、事務事業編（湖西市役所の削減計画）の2種類の計画が含まれています。
- ・区域施策編には以下の2種類の成果指標があります。

1. 部門別排出量の推計による成果指標（実行計画P23） （具体的な内容）

- ・ 2030年46%削減
- ・ 2050年カーボンニュートラルの達成

2. 施策及び取組みによる成果指標（実行計画P25～） （具体的な内容）

- ・ 4つの柱に基づいた取り組み

区域施策編について

部門別排出量の推計による点検

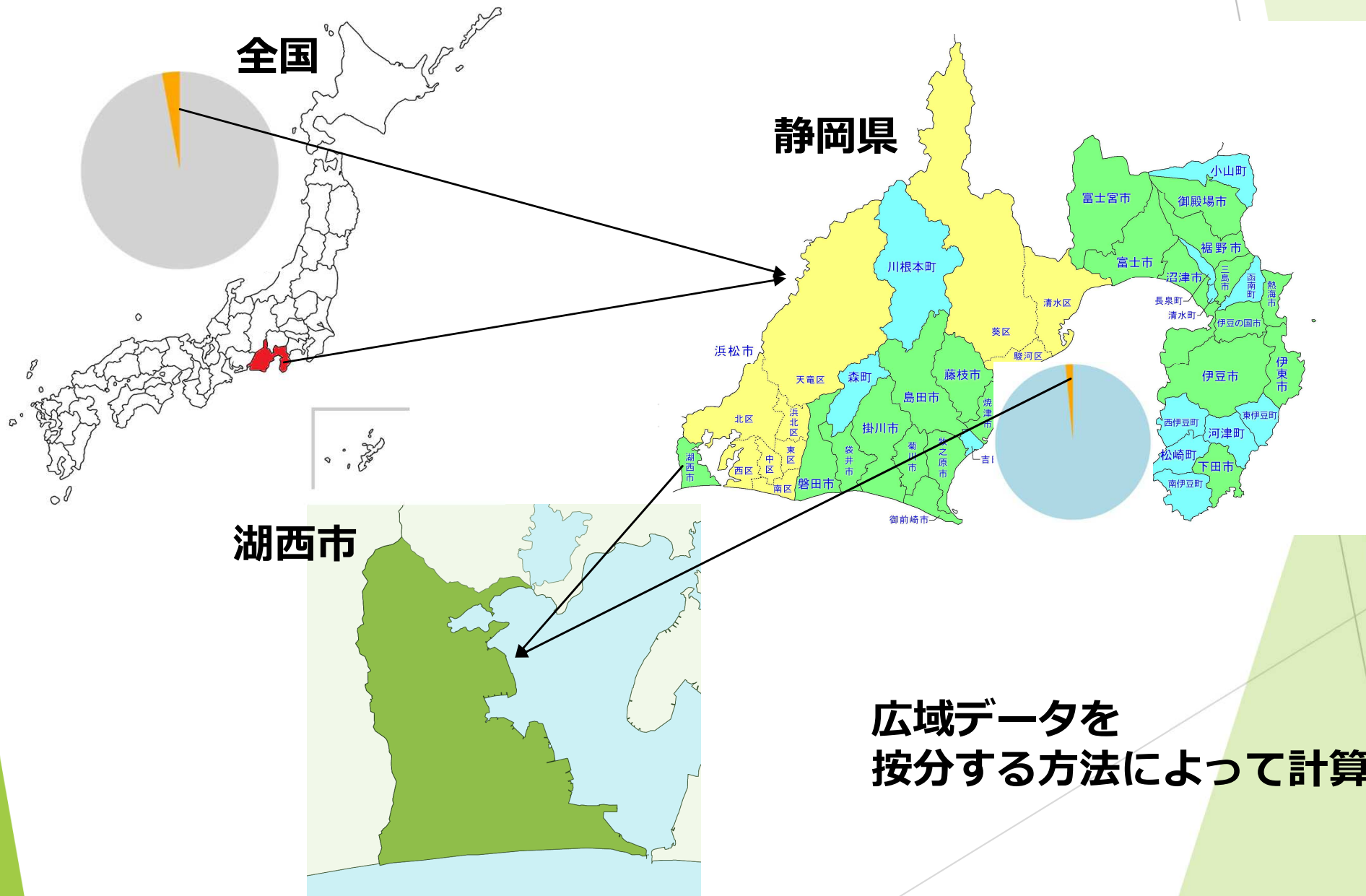
- ・ 推計方法は都道府県別の排出量等を基に、部門別に設定されている計算式を用いて、市町村別に按分します。
- ・ 都道府県別の排出量は、毎年12月ごろに2年前の暫定値と3年前の確定が公表されるため、協議会を開催する年度と点検の対象となる年度に差異が生じます。

例：2024年度の排出量は2026年12月に暫定値が、2027年12月に確定値が公表される

例：2026年度の協議会では、2025年12月に公表された
2023年度の暫定値による推計について報告する

今回の報告分

CO2排出量の計算について



広域データからの按分 (産業部門・製造業を例にとって)

参考になっているデータ

- ①静岡県の炭素排出量
- ②静岡県の都市ガス由来の炭素排出量
- ③市の製造品出荷額等
- ④静岡県の製造品出荷額等
- ⑤湖西市の都市ガス由来のエネルギー使用量
- ⑥エネルギー種別CO2排出係数

これらの数値を国や県が公表しているデータから参照して計算。

C02の排出源①

産業部門

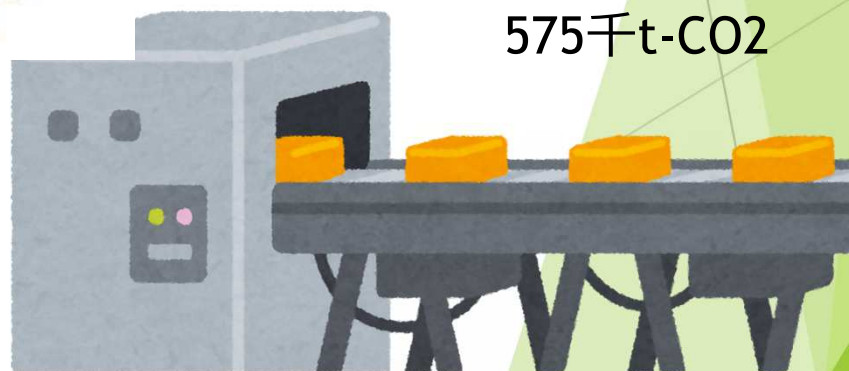
588千t-CO₂
(2023年)

建設業・鉱業
2千t-CO₂

農林水産業
11千t-CO₂

588千t-CO₂

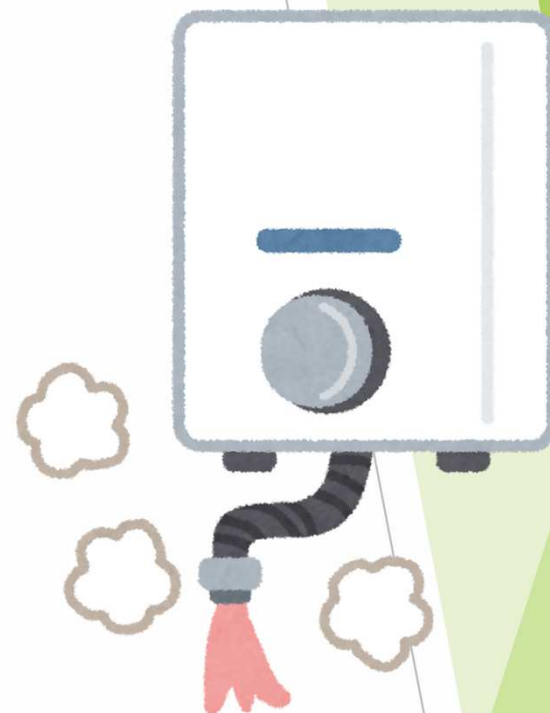
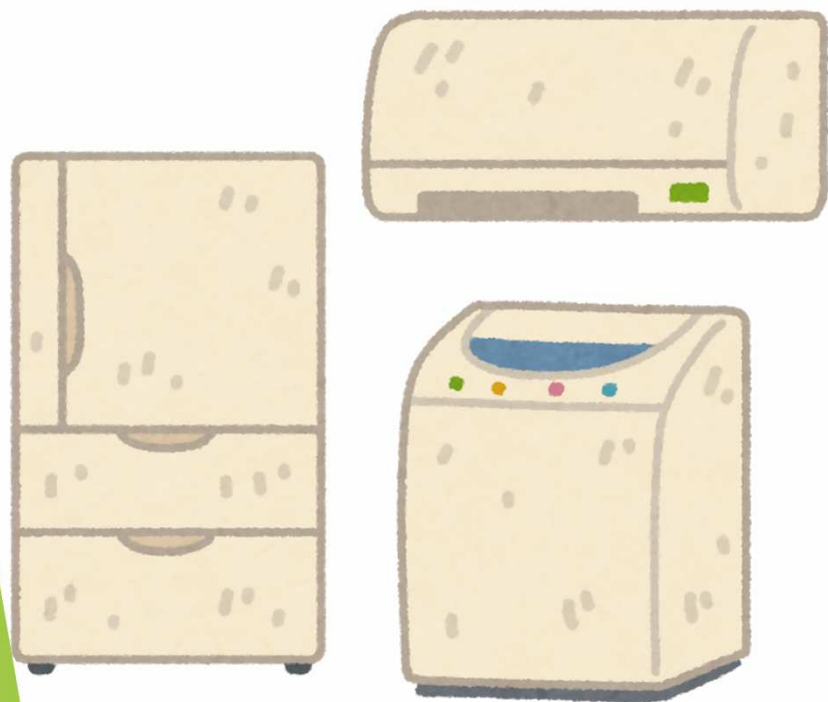
製造業
575千t-CO₂



CO2の排出源② 家庭部門

55千t-CO2
(2023年)

55千t-CO2



CO2の排出源③ 運輸部門

86千t-CO2
(2023年)

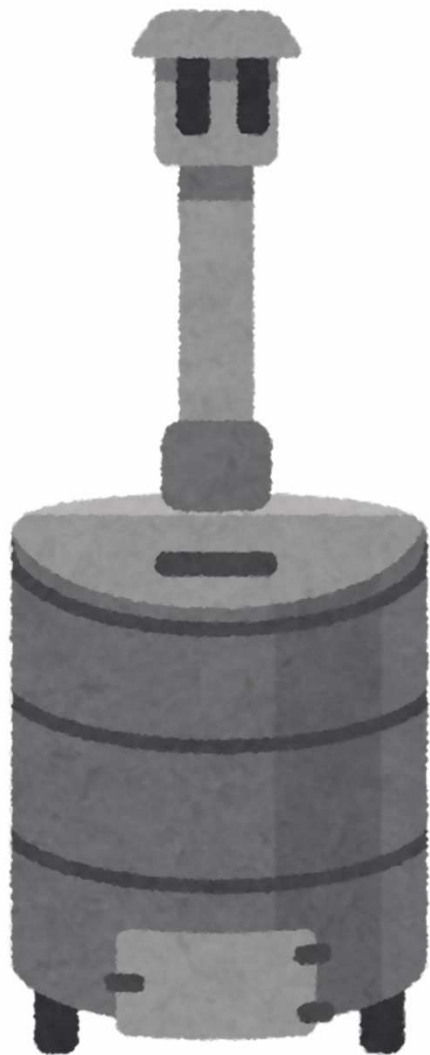
86千t-CO2



CO2の排出源④

廃棄物部門 5千t-CO2

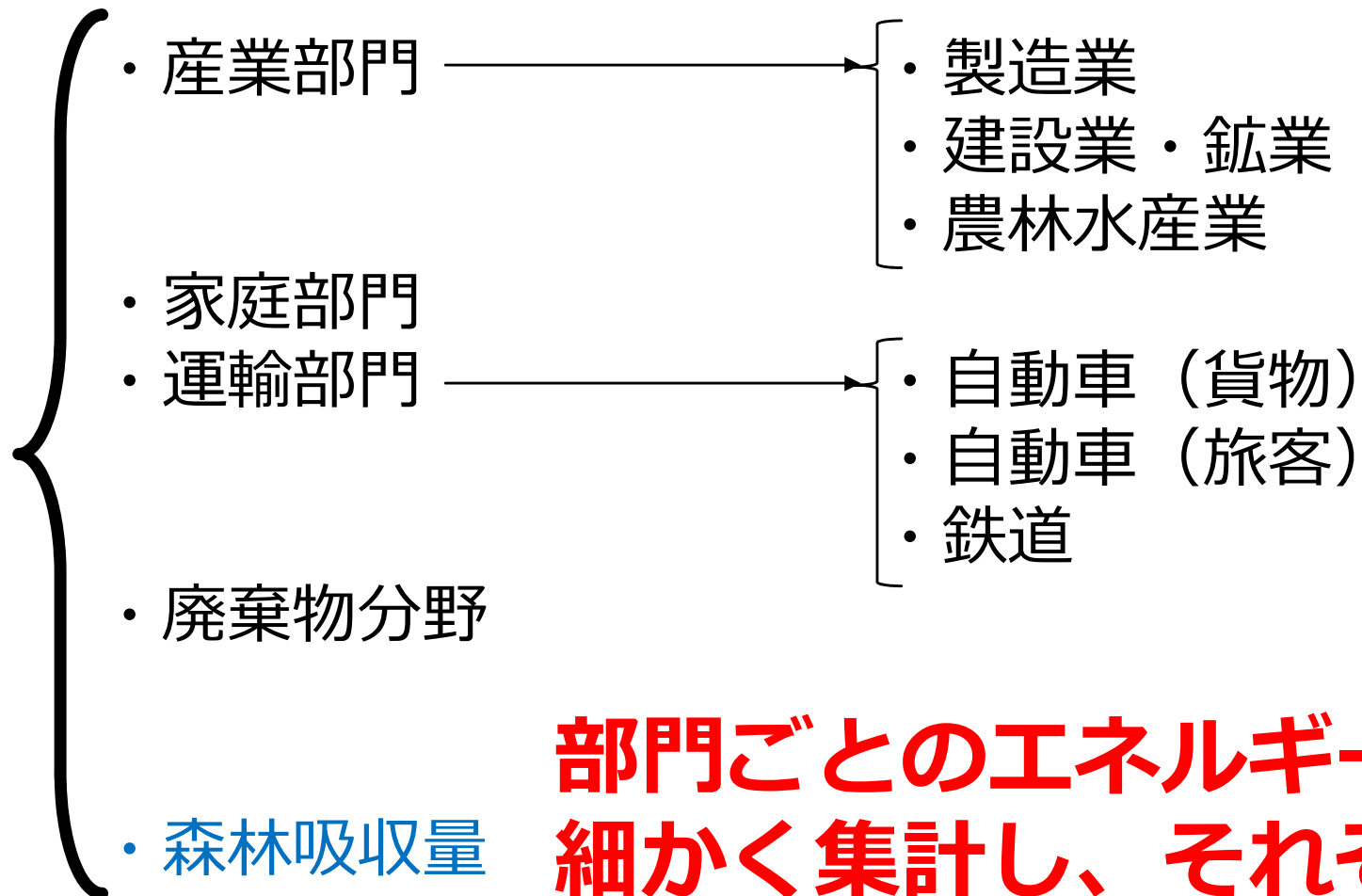
(2023年)



5千t-CO2



CO2排出量の算定（積み上げ方式）①



部門ごとのエネルギー消費量を細かく集計し、それぞれの排出量を計算したうえで合計する。

CO2排出量の算定（積み上げ方式）②

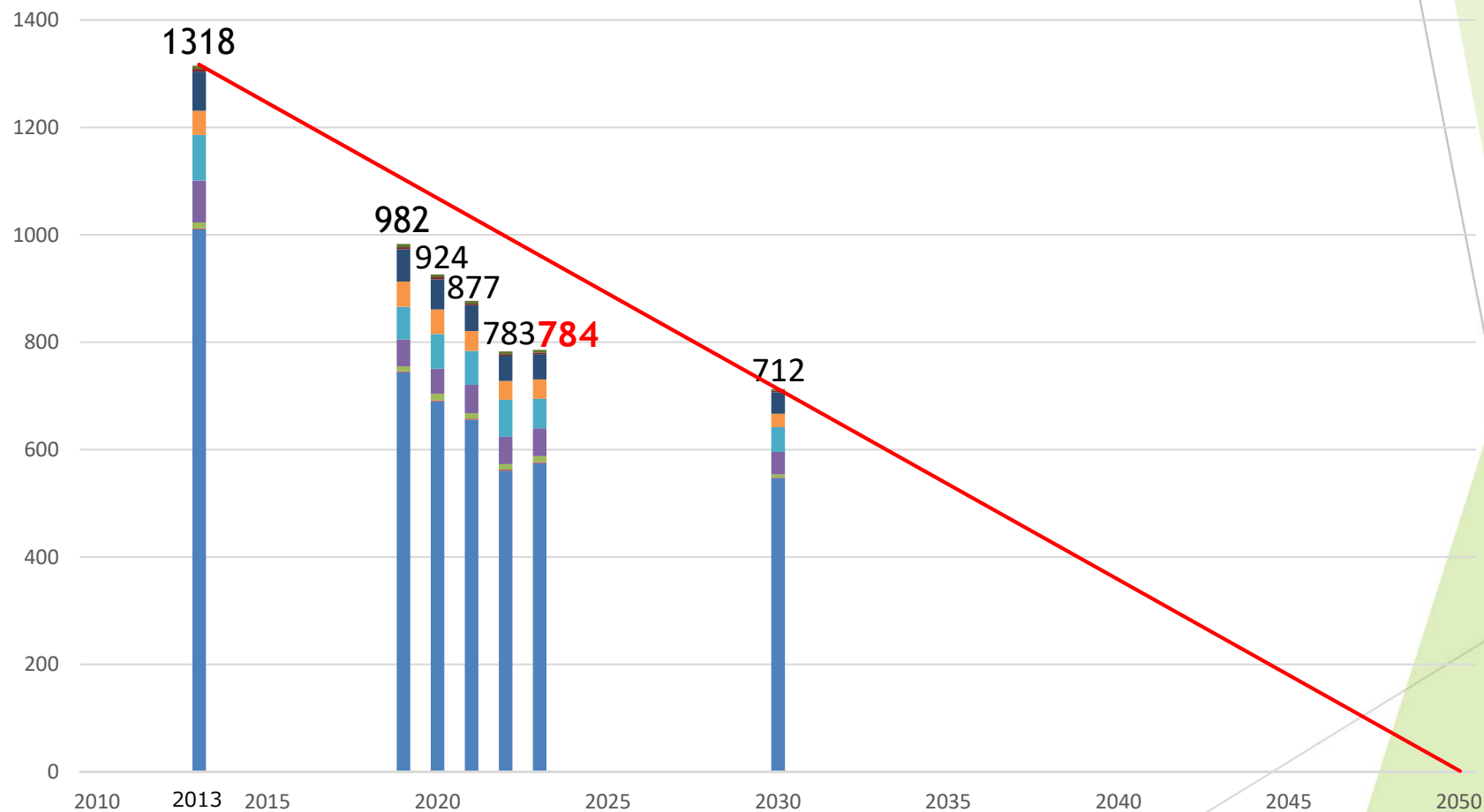
- ・ 積み上げ方式の大きな利点は、どの部門やエネルギー源がどれだけCO2排出に寄与したかが明確である
- ・ 廃棄物部門では、焼却処理によるCO2排出はもちろん、埋め立てによるメタンガスの発生がある
- ・ 森林資源によるCO2吸収量も算定に組み入れている
→CO2排出量から差し引くことで
「実質的なCO2排出量」を算定することができる

基準（2013）年、2020～2022年および 2023年（速報）の実績①

		2013	2020	2021	2022	2023	2030	2050
産業部門	製造業	1010	690	656	561	575	547	1
	建設業・鉱業	2	2	2	2	2	1	0
	農林水産業	11	12	10	10	11	6	0
業務その他部門		78	47	53	51	52	42	0
家庭部門		85	64	63	69	55	46	0
運輸部門	自動車（貨物）	45	46	37	35	36	25	0
	自動車（旅客）	73	56	48	47	47	40	0
	鉄道	5	4	3	3	3	3	0
廃棄物分野 焼却・一般廃棄物		6	5	5	5	5	3	0
排出量		1318	924	877	785	785	714	1
森林吸収		－	－1	－1	－1	－1	－1	－1
正味排出量		1318	924	877	783	784	712	0
基準年からの削減量				441	535	534	605	1318
基準年からの削減率				33.5	40.6	40.5	45.9	100.0

※2030,2050年度は目標値。端数処理の関係上1桁目が若干ずれています。

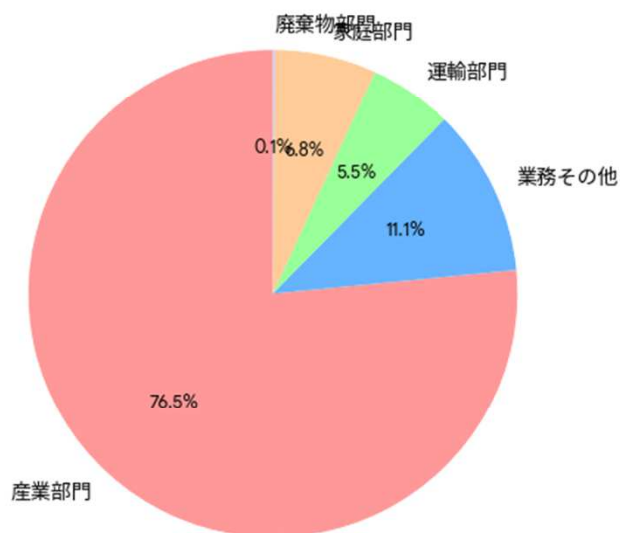
基準（2013）年、2020～2022年および 2023年（速報）の実績②



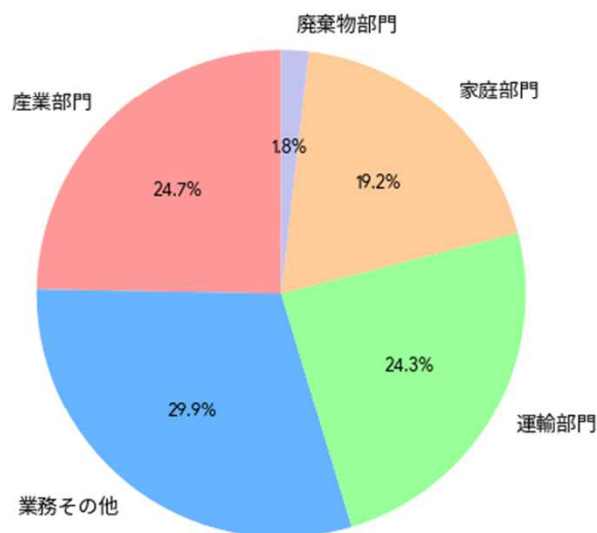
※2030,2050年度は目標値

各自治体における部門別温室効果ガス排出量割合

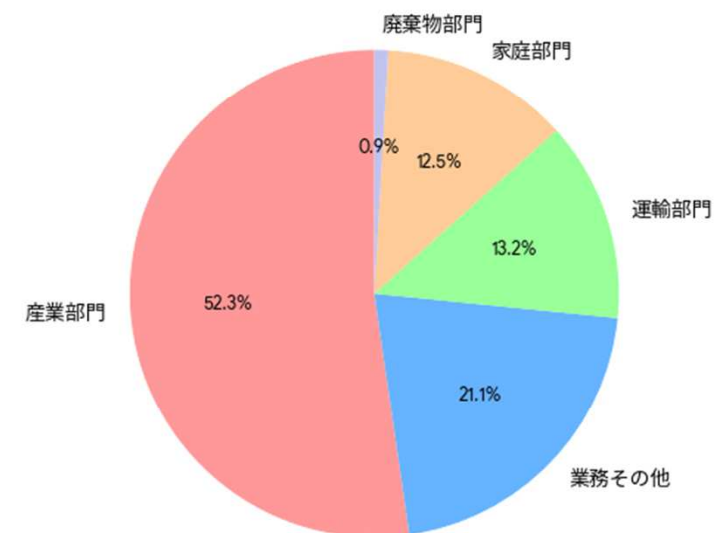
湖西市



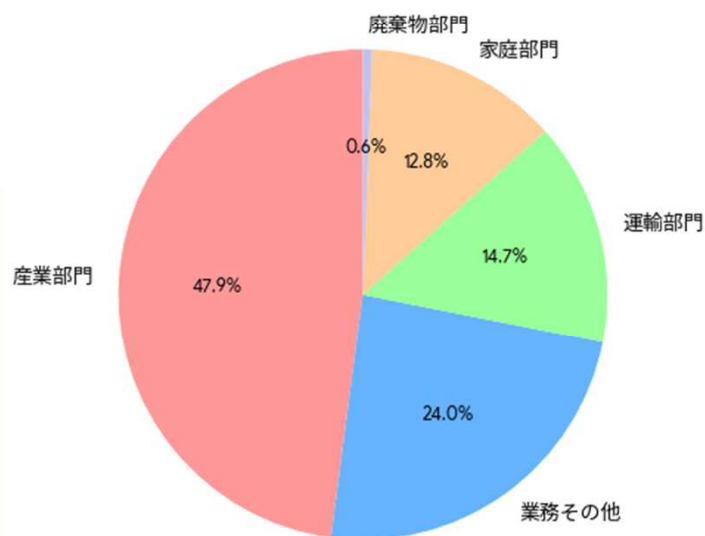
浜松市



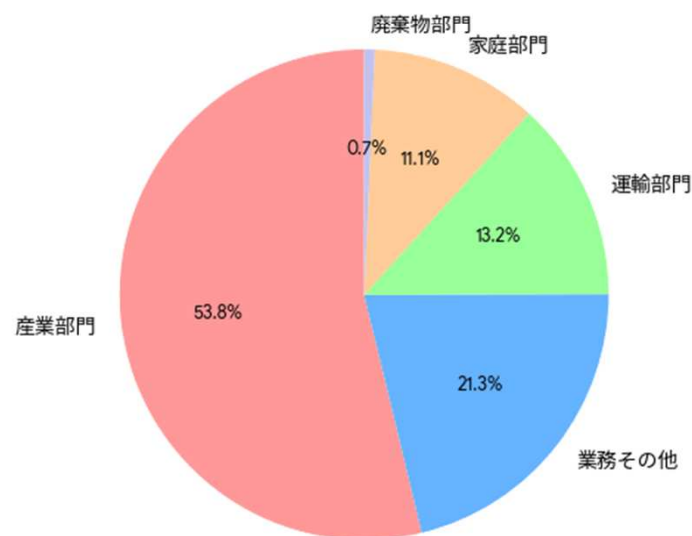
磐田市



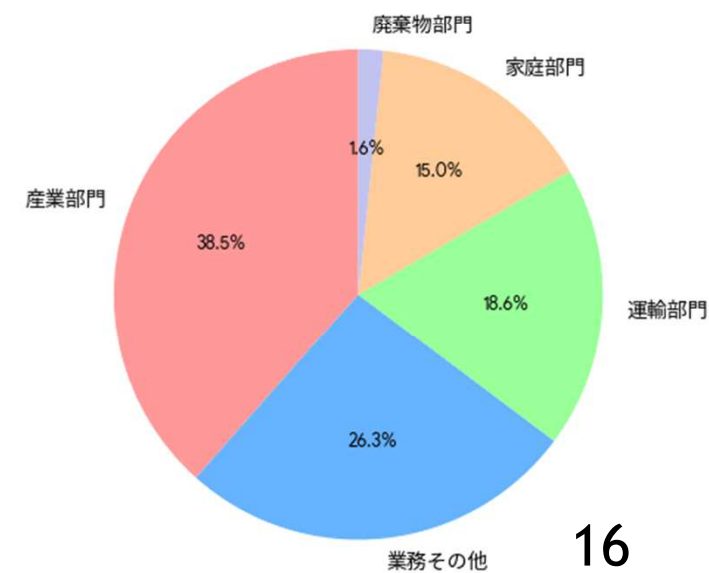
袋井市



掛川市



豊橋市



市としての取り組み（事業者向け）

- ・ 低公害車（電気自動車・燃料電池車）の導入について支援（補助金）
- ・ 温室効果ガス排出量算定ツール購入費補助金
- ・ 温室効果ガス排出量算定及び可視化支援業務
- ・ 省エネルギー診断奨励金
- ・ 脱炭素化促進事業資金利子補給金
- ・ サステナビリティ経営促進事業補助金
- ・ 事業所用太陽光発電システム導入支援

市としての取り組み（市民向け）

- ・ 省エネルギー設備の導入について支援（補助金）
 - 低公害車（電気自動車・燃料電池車）
 - VEHICLE to HOME（V2H）ヴィークル・トゥ・ホーム
充放電設備
 - 家庭用コージェネレーションシステム（エネファーム）
 - 家庭用蓄電池
 - 太陽光発電設備
 - 家庭用LED照明器具買替支援
- ・ アースキッズ事業（小学生を対象に環境学習会を開催）

脱炭素に向けての広報啓発活動

- ・ 市役所庁内へ啓発情報の掲示
- ・ 市公式X・LINEで定期的な情報発信
- ・ 広報こさいで脱炭素の取組特集記事
- ・ クルポ（静岡県事業）への積極的な参画
- ・ デコ活（環境省事業）の周知



Jubiloとコラボした
デコ活啓発幕の展示



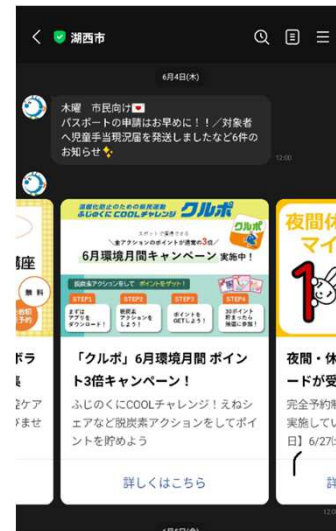
クルポ@充電Sta.

クルポ@こしのえき



公式X(旧Twitter)

公式LINE



市庁舎掲示板



市としての取り組み（市の事務事業として）

・ 公共施設の照明器具をLED化します（令和8~10年度）

既存の照明器具を LED 照明に更新することで、快適性の向上と省エネを実現します。

導入前（既存照明）

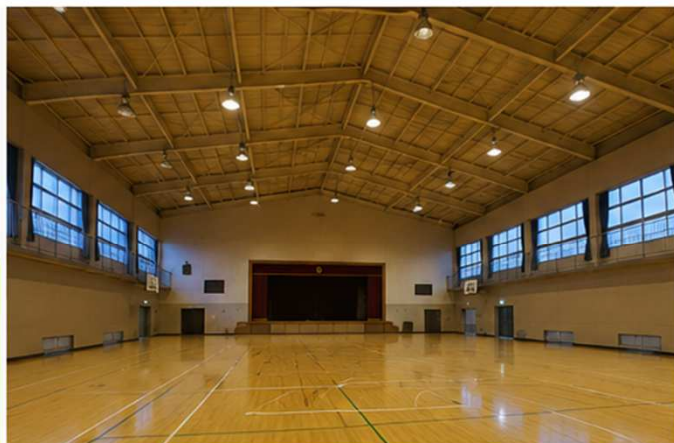


- ・ 光色がやや暗く、黄みがあった印象
- ・ 消費電力が大きく、コストがかかる

導入後（LED 照明）



- ・ 明るく均一な光で、空間が明るく快適に
- ・ 省エネ効果でランニングコストを削減



- ・ 照度が不足し、暗い印象
- ・ 水銀灯などのため、ランプ交換や維持管理の手間がかかる



- ・ 明るさが向上し、活動しやすい環境に
- ・ 長寿命でメンテナンスの負担を軽減

LED 化のメリット



省エネ効果

消費電力を削減し、電気料金のコストダウンに貢献します。



長寿命

寿命が長く、ランプ交換の頻度を減らせます。



快適性の向上

明るく均一な光で、視認性や安全性が向上します。



環境への配慮

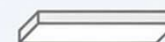
CO₂ 排出量の削減により、環境負荷の低減に貢献します。

導入イメージ（例）

既存器具



LED 器具



期待される効果（例）

- ・ 消費電力 : 約 40~60% 削減
- ・ CO₂ 排出量 : 約 40~60% 削減
- ・ ランプ寿命 : 約 4~8 倍に向上

※効果は施設・器具・使用条件により異なります。

部門別排出量目標値

部門・分野		排出量(千t-CO ₂)												
		2013	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
産業部門	製造業	1,010	744	726	708	690	672	654	637	619	601	583	565	547
	建設業・鉱業	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1
	農林水産業	11	9	9	8	8	8	8	7	7	7	7	6	6
業務その他部門		78	50	50	49	48	48	47	46	45	45	44	43	42
家庭部門		85	61	60	58	57	56	54	53	52	50	49	48	46
運輸部門	自動車（貨物）	45	47	45	43	41	39	37	35	33	31	29	27	25
	自動車（旅客）	73	60	58	56	55	53	51	49	47	45	43	42	40
	鉄道	5	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
廃棄物分野 焼却 一般廃棄物		6	6	6	5	5	5	5	5	4	4	4	4	3
排出量		1,318	983	959	934	910	885	861	836	812	787	763	738	714
森林吸収		-	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1
正味排出量		1,318	982	958	933	909	884	859	835	810	786	761	737	712
削減率			25%	27%	29%	31%	33%	35%	37%	39%	40%	42%	44%	46%

湖西市CO2排出量推計ツール データ入力シート

【使用上の注意】

- ・凡例に示すとおり、着色してあるセルにデータを入力してください。
- ・入力するデータは統計値と実績値の2種類があります。
- ・統計値は出典のリンク先から該当の年度の統計を参照してください。
- ・統計値データはコピーして当該セルに貼付してください。手打ちで入力すると表示されていない小数点以下の数値が反映されず正確に計算ができなくなります。
- ・実績値については出典に明記する事業者へ問合せいただき該当のデータを請求してください。

【凡例】

- 統計値入力(出典URLより)
- 実績値入力(出典事業者より)
- 自動計算セル(入力しないで下さい)

部門・分野	No	データ名称	記号	年度			単位	出典	
				2013	2022	2023			
産業部門	製造業	【C】都道府県別按分法(実績値活用)							
		① 当該市を含む都道府県の炭素排出量	C都道府県	2,900	2,037	2,053	千tC	https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/energy_consumption/ec002/results.html#headline	
		② 当該市を含む都道府県の実績値が把握可能なエネルギー種の炭素排出量	電気 都市ガス	C都道府県j C都道府県j	404	376	416	千tC	https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/tyo/kougvo/result-t
		当該市を含む都道府県の実績値が把握可能なエネルギー種以外の炭素排出量	C都道府県	2,496	1,661	1,637	千tC	https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/tyo/kougvo/result-t	
		③ 市の製造品出荷額等	P 市	167,160,457	159,607,320	172,179,329	万円	https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/tyo/kougvo/result-t	
		④ 当該市を含む都道府県の製造品出荷額等	P 都道府県	1,569,913,099	1,902,905,233	1,977,324,894	万円	https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/tyo/kougvo/result-t	
		⑤ 市における実績値が把握可能なエネルギー種のエネルギー使用量	電気 都市ガス	E 市j(実績値) E 市j(実績値)	16,014,438	22,720,756	23,385,370	kWh Nm3	中部電力 サウラエナジー
		⑥ エネルギー種別CO2 排出係数	電気 都市ガス	CEF j CEF j	2.23	2.23	2.23	千tCO2/kWh 千tCO2/Nm3	https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/calc
		市における実績値が把握可能なエネルギー種のCO2排出量	電気 都市ガス	E 市j(実績値) E 市j(実績値)	36	51	52	千tCO2	
		市のエネルギー起源CO2排出量	EM 市	1,010	561	575	千tCO2		
	建設業・ 鉱業	【C】都道府県別按分法(実績値活用)							
		① 当該市を含む都道府県の炭素排出量	C都道府県	70	57	57	千tC	https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/energy_consumption/ec002/results.html#headline	
		② 当該市を含む都道府県の実績値が把握可能なエネルギー種の炭素排出量	電気 都市ガス	C都道府県j C都道府県j				千tC	https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/tyo/kougvo/result-t
		当該市を含む都道府県の実績値が把握可能なエネルギー種以外の炭素排出量	C都道府県	70	57	57	千tC	https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/tyo/kougvo/result-t	
		③ 市の従業者数	W 市	1,268	1,281	1,281	人	https://www.e-stat.go.jp/stat-search/51sc?page=1&layout=d	
		④ 当該市を含む都道府県の従業者数	W 都道府県	136,288	140,212	140,212	人		
		市における実績値が把握可能なエネルギー種のエネルギー使用量	電気 都市ガス	E 市j(実績値) E 市j(実績値)				kWh Nm3	
		エネルギー種別CO2 排出係数	電気 都市ガス	CEF j CEF j				千tCO2/kWh 千tCO2/Nm3	https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/calc
		市における実績値が把握可能なエネルギー種のCO2排出量	電気 都市ガス	E 市j(実績値) E 市j(実績値)				千tCO2	
		市のエネルギー起源CO2排出量	EM 市	2	2	2	千tCO2		
産業部門	農林 水産業	【C】都道府県別按分法(実績値活用)							
		① 当該市を含む都道府県の炭素排出量	C都道府県	142	125	142	千tC	https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/energy_consumption/ec002/results.html#headline	
		② 当該市を含む都道府県の実績値が把握可能なエネルギー種の炭素排出量	電気 都市ガス	C都道府県j C都道府県j				千tC	https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/tyo/kougvo/result-t
		当該市を含む都道府県の実績値が把握可能なエネルギー種以外の炭素排出量	C都道府県	142	125	142	千tC	https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/tyo/kougvo/result-t	
		③ 市の従業者数	W 市	1,554	1,410	1,410	人	https://www.e-stat.go.jp/stat-search/51sc?page=1&layout=d	
		④ 当該市を含む都道府県の従業者数	W 都道府県	70,905	66,817	66,817	人		
		市における実績値が把握可能なエネルギー種のエネルギー使用量	電気 都市ガス	E 市j(実績値) E 市j(実績値)				kWh Nm3	
		エネルギー種別CO2 排出係数	電気 都市ガス	CEF j CEF j	2.23	2.23	2.23	千tCO2/kWh 千tCO2/Nm3	https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/calc
		市における実績値が把握可能なエネルギー種のCO2排出量	電気 都市ガス	E 市j(実績値) E 市j(実績値)				千tCO2	
		市のエネルギー起源CO2排出量	EM 市	11	10	11	千tCO2		
	業務その他部門	【C】都道府県別按分法(実績値活用)							
		① 当該市を含む都道府県の炭素排出量	C都道府県	1,837	1,278	1,285	千tC	https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/energy_consumption/ec002/results.html#headline	
		② 当該市を含む都道府県の実績値が把握可能なエネルギー種の炭素排出量	電気 都市ガス	C都道府県j C都道府県j	126	121	127	千tC	https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/tyo/kougvo/result-t
		当該市を含む都道府県の実績値が把握可能なエネルギー種以外の炭素排出量	C都道府県	1,711	1,157	1,158	千tC	https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/tyo/kougvo/result-t	
		③ 市の従業者数	W 市	14,155	14,714	14,714	人	https://www.e-stat.go.jp/stat-search/51sc?page=1&layout=d	
家庭部門		【C】都道府県別按分法(実績値活用)							
		① 当該市を含む都道府県の炭素排出量	C都道府県	1,604	1,300	1,050	千tC	https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/energy_consumption/ec002/results.html#headline	
		② 当該市を含む都道府県の実績値が把握可能なエネルギー種の炭素排出量	電気 都市ガス	C都道府県j C都道府県j	94	90	83	千tC	https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/tyo/kougvo/result-t
		当該市を含む都道府県の実績値が把握可能なエネルギー種以外の炭素排出量	C都道府県	1,509	1,211	966	千tC	https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/tyo/kougvo/result-t	
		③ 市の世帯数	W 市	22,967	24,501	24,847	世帯	https://www.e-stat.go.jp/stat-search/51sc?page=1&layout=d	
		④ 当該市を含む都道府県の世帯数	W 都道府県	1,509,901	1,619,334	1,632,671	世帯		
		市における実績値が把握可能なエネルギー種のエネルギー使用量	電気 都市ガス	E 市j(実績値) E 市j(実績値)	563,546	728,917	701,320	kWh Nm3	中部電力 サウラエナジー
		⑥ エネルギー種別CO2 排出係数	電気 都市ガス	CEF j CEF j	2.23	2.23	2.23	千tCO2/kWh 千tCO2/Nm3	https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/calc
		市における実績値が把握可能なエネルギー種のCO2排出量	電気 都市ガス	E 市j(実績値) E 市j(実績値)	1.3	1.6	1.6	千tCO2	
		市のエネルギー起源CO2排出量	EM 市	85	69	55	千tCO2		

部門・分野	No	データ名称	記号	年度			単位	出典	
				2013	2022	2023			
運輸部門	自動車 (貨物)	【E】道路交通センサス自動車起点終点調査データ活用法							
		①	市のエネルギー起源CO2排出量	EM 市	45	35	36	千tCO2	https://www.env.go.jp/policy/local_keikaku/tools/car.html
	自動車 (旅客)	【E】道路交通センサス自動車起点終点調査データ活用法							
		①	市のエネルギー起源CO2排出量	EM 市	73	47	47	千tCO2	https://www.env.go.jp/policy/local_keikaku/tools/car.html
	鉄道	【A】全国按分法							
		①	全国の炭素排出量	C全国	2,713	2,014	1,977	千tC	https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/total_energy/results.html#headline2
		②	市の人口	P市	61,486	58,643	58,400	人	https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200241&stat=000001039591&cycle=7&tclass1=000001039601&tclass2val=0
		③	全国の人口	P全国	128,373,879	125,927,902	125,416,877	人	
			市のエネルギー起源CO2排出量	EM 市	5	3	3	千tCO2	
	廃棄物分野 焼却処分 一般廃棄物	①	一般廃棄物の焼却量		13,734	12,000	13,363	t	https://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/stats.html
		プラスチックごみの割合		18.1%	18.1%	18.1%	%		
		プラスチックごみの固形分割合		80.0%	80.0%	80.0%	%		
		プラスチックごみの焼却量		1,988.7	1,737.6	1,935.0	t		
		繊維くずの割合		6.65%	8.65%	9.65%	%		
		繊維くずの固形分割合		80.0%	80.0%	80.0%	%		
		繊維くず中の合成繊維の割合		53.2%	53.2%	53.2%	%		
		繊維くずの焼却量		388.7	441.8	548.8	t		
		排出係数	廃プラ	2.77	2.55	2.55	tCO2/t		
		排出係数	合成繊維	2.29	2.29	2.29	tCO2/t		
		市の非エネルギー起源CO2排出量	EM 市	6	5	6	千tCO2		
森林吸収源			市の森林吸収量	EM 市	-2	-1	-1	千tCO2	https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/ringyo/shinrin_keikaku/1026805.html

施策の柱		施策		取組内容	目標指標	単位	2030		指標の点検方法案
							目標値	削減量・吸収量 (千tCO2)	
【1】	省エネルギーの推進と 再生可能エネルギー等の普及	(1)	太陽光発電の導入促進	① 住宅への太陽光発電の導入促進	年間発電量	MWh/年	70,016	17,504	FIT・FIPの実績値
				② 事業所への太陽光発電の導入促進	年間発電量	MWh/年	105,527	26,382	FIT・FIPの実績値
				③ 遊休地への太陽光発電の導入推進	年間発電量	MWh/年	194,808	48,702	FIT・FIPの実績値
				④ 農業の阻害とならない農地への太陽光発電の導入推進	年間発電量	MWh/年	5,241	1,310	FIT・FIPの実績値
				⑤ ペロブスカイト等の最新技術の導入推進	調査の実施または設備導入数	件・箇所	1	-	実績件数 または検討状況の報告
		(2)	太陽光発電以外の再生エネルギーの導入検討	① 陸上風力発電の導入推進	年間発電量	MWh/年	0	0.000	FIT・FIPの実績値
				② バイオマス発電導入推進	調査の実施または設備導入数	件・箇所	1	-	実績件数 または検討状況の報告
				③ 水力発電等のその他再生エネルギーの推進	調査の実施または設備導入数	件・箇所	1	-	実績件数 または検討状況の報告
				④ 次世代再生エネルギーの導入に向けた調査	調査の実施または設備導入数	件・箇所	1	-	実績件数 または検討状況の報告
		(3)	家庭における省エネルギーの促進	① 住宅への省エネルギー対策実施の促進	省エネルギー設備導入支援利用数	件	200	11,731	補助事業の実績件数
				② エコドライブの促進	普及啓発活動の実施数	回/年	1	1.177	活動の実績回数
				③ 公共交通利用の促進	市民1人当たりの年間利用回数	回/年	2	1.038	実績回数を 都市計画課へ確認
				④ ごみの減量化・資源化の推進	ごみの資源化率	%	34.7	-	実績値を 廃棄物対策課へ確認
		(4)	関係自治体との連携による 「地域循環共生圏」の構築	① 地域プラットフォームの構築に向けた検討	補助事業の採択	件	1	-	実績件数 または検討状況の報告
				② 地域循環共生圏の事業検討				-	
		(5)	「脱炭素先行地域」・「重点対策加速化事業」など、 国の支援を活用した取組	① 促進区域の設定	補助事業の採択	件	1	-	実績件数 または検討状況の報告
				② 脱炭素先行地域・重点対策加速化事業など、 国の支援を活用した取組				-	
		(6)	ブルーカーボン・グリーンカーボンによる 温室効果ガス吸収源の確保	① 都市緑化の促進	市民1人あたり都市公園面積	m2/人	6	0.077	実績値を 土木課へ確認
				② 森林吸収源の確保	森林整備面積	ha	1,556	1,379	実績値を 産業振興課へ確認
				③ アマモ場の保全	保全活動の実施数	回/年	1	-	活動の実績回数
				④ Jクレジット制度の活用	制度の参加数	件	1	-	実績件数 または検討状況の報告
		(7)	地域マイクログリッドの構築	① 地域新電力の設立検討	新電力の検討または設立数	件	1	-	実績件数 または検討状況の報告
				② 事業所間におけるエネルギー利用効率化検討	工業団地の効率化設備導入数	箇所	1	14.406	実績件数 または検討状況の報告
【2】	「モノづくり産業」の持続可能な 発展に向けた産業支援	(1)	事業所等における省エネルギー促進	① 事業所及び工場への省エネルギー対策実施の促進	省エネルギー設備導入支援利用数	件	300	253.979	補助事業の実績件数
				② 農林水産業への省エネルギー対策実施の促進	省エネルギー設備導入支援利用数	件	50	1.161	補助事業の実績件数
				③ 金融機関と連携した省エネルギー促進	補助事業の採択	件	1	-	補助事業の実績件数
				④ 熱源設備の燃料転換による低炭素化の促進	普及啓発活動実施数	回/年	1	-	活動の実績回数
				⑤ 自立・分散型エネルギーシステムの導入促進	普及啓発活動実施数	回/年	1	-	活動の実績回数
				⑥ エコドライブの促進	普及啓発活動の実施数	回/年	1	家庭に含む	活動の実績回数
				⑦ 公共交通利用の促進	市民1人当たりの年間利用回数	回/年	2	家庭に含む	活動の実績回数
		(2)	市内自動車の次世代自動車化促進	① 旅客自動車の次世代自動車化の支援	次世代自動車新車販売割合	%	50	17.138	陸運局へ確認 または全国販売実績を準用
				② 貨物自動車の技術動向の調査	調査実施件数、次世代車両導入割合	件、%	1	-	実績件数 または検討状況の報告
				③ 次世代自動車の導入に向けたインフラ整備	充電インフラ設置数	箇所	5	2.256	設置箇所数 または検討状況の報告
【3】	オール湖西による脱炭素社会の形成に 向けた、地球温暖化に対する普及啓発	(1)	国、自治体、事業者、市民等の 各ステークホルダーとの連携による普及啓発	① 環境教育イベントの開催	イベント実施数	回/年	1	0.042	活動の実績回数
				② 多様な分野連携による次世代を担う 環境リーダーの育成	人材育成の取組実施数	回/年	1		活動の実績回数
				③ 各世代に対応する環境学習プログラムの検討	学習プログラムの利用者割合	%	10		実績値 または検討状況の報告
				④ 温暖化対策アプリによる取組意欲の向上	アプリの利用者割合	%	10		実績値 または検討状況の報告
				⑤ 事業者に対するセミナー	セミナーの実施数	回/年	2	0.170	実績回数 または検討状況の報告
				⑥ 環境認証の取得	認証の取得等	-	認証の取得		検討状況の報告
		(2)	自治会等の地域ネットワークを活用した 市民向け広報活動	① SNSを活用した情報発信の継続	SNSによる情報発信数	回/月	1		活動の実績回数
				② 多様な媒体による環境情報の発信	環境情報の発信数	回/月	1		活動の実績回数
				③ 脱炭素に関する意見交換プラットフォームの構築	意見交換会の実施数	回/年	1		活動の実績回数
【4】	行政におけるゼロカーボン化の推進 (事務事業編)	(1)	市職員向けの普及啓発活動と横展開	① 市職員向けの脱炭素に関する勉強会の開催	勉強会の開催数	回/年	1	-	活動の実績回数
		(2)	公共施設の省エネルギー化	① 公共施設へのLED照明の導入	LED導入率	%	100	1.385	実績値 または検討状況の報告
				② LED照明導入による成果の情報発信	情報発信実施回数	回/年	1	-	活動の実績回数
				③ 新築時のZEB化推進	導入数	施設	1	-	実績施設数 または検討状況の報告
		(3)	公共施設への太陽光発電導入	① 公共施設への太陽光発電の導入	年間発電量	MWh/年	10,213	2.553	実績値 または検討状況の報告
				② モデル事業の成果の情報発信	情報発信実施回数	回/年	1	-	活動の実績回数
		(4)	公共施設への自立・分散型エネルギーの設備等の導入	① 公共施設への自立・分散型エネルギー導入	蓄電池導入施設数	施設	1	-	実績施設数 または検討状況の報告
				② モデル事業の成果の情報発信	情報発信実施回数	回/年	1	-	活動の実績回数
		(5)	公用車を次世代自動車へ更新	① 公用車の次世代自動車化の推進	次世代自動車導入率	%	100	0.233	実績値を 資産経営課に確認